

# 年会費（正会員費・外国会員費）の改定に関するお願い

2024年10月  
(一社)日本熱処理技術協会

平素は、当協会活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

当協会では2024年度より維持会員費を改定させて頂き、また管理費を主体とした経費削減とも併せ、年間収支バランスを確保致しました。一方、中期的な視点で、①新たな会員サービス・メリットの拡充、②事業収入、受取り会費収入の構造的な下振れリスクへの備え、③2023年度に取り崩し執行致しました周年行事、国際会議等の今後への積み立てなどの観点から、本年4月と8月に事業計画に基づき、企画検討委員会WG2（会費制度改定）を開催し、個人会員費の見直しにつきまして議論し、改定案（下表）として取りまとめました。その後、本改定案は9月の2024年度第2回理事会にて定款細則改定案として審議・承認されました。

会員の皆様にはご理解賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

年会費	正会員	維持会員	学生会員	外国会員
現行	8,000円（31歳以上） 5,000円（30歳以下）	1口目：40,000円 以後20,000円/口で加算	3,000円	9,000円
改定後*	<b>10,000円</b> （31歳以上） 5,000円（30歳以下）	同上	同上	<b>12,000円</b>

\*2025年度年会費から適用

なお、

- ・正会員費の改定（8,000円⇒10,000円）は2003年以来22年振りとなります。
- ・30歳以下の正会員費、学生会員費は据え置きとさせて頂きました。
- ・2024年度第2回理事会では、御本人の申し出による正会員会費のシニア割引制度を、内規として決めました（詳しい内容は本部事務局 [jsht-honbu@jsht.or.jp](mailto:jsht-honbu@jsht.or.jp) までお問い合わせください）。

当協会では、この度の会費の改定による安定化した財政基盤をもとに、例えば、ご好評いただいております熱処理誌の技術解説記事のアーカイブ化（会員限定）など、さらなる会員サービス・メリットの拡充に努めてまいります。加えまして、理事会、各委員会を中心に、関連学協会・工業団体との連携強化、学術・技術面における新たな課題や人材育成を議論するなど、協会活動を一層強化してまいります所存ですので、一層のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。